

■(冷泉)岡田為恭

おかだためちか

シボ 外来日・1823=

復古大和絵派絵師。優れた才能を発揮したが、幕府に通じているとして、長州藩士に暗殺された。

京都で、\_画家狩野永泰(其同)の三男に生まれる。京狩野の画家永岳の甥。

鼠小僧磔・・1832=**9歳**：

画ははじめ父に従って狩野派を学んだが、

やがて大和絵に興味を持ち、古寺名刹に出入りしてその模写に努めた。

**大塩平八郎乱**1837=14歳：

\_その画才と有職故実の知識は、十代にして国学者西田直養や長沢伴雄の認めるところとなり、

**天保改革始**・1841=**18歳**：

模写の代表作として「源頼朝像」(東京国立博物館蔵)、「法然上人絵伝」(京都知恩院蔵)などがある。

**阿部正弘首座**1845=22歳：

\_貴族志向が強く、勝手に冷泉姓を名乗っていたが、

国定忠治磔・1850=**27歳**：**\*藏人所衆岡田出羽守の株を購って養子となり、岡田姓を称し、菅原姓も名乗る。**

大画面構成力にも恵まれ、

**ペリー来航**・1853=30歳：

**安政大地震**・1855=32歳：**\_安政度造営御所のうち小御所北廂の間三室を担当。式部少丞に昇った。**

松下村塾・・1856=33歳：**\_関白九条尚忠のお付きとなって関白直廬預と称し、**

蕃書調所・・1857=34歳：**\*大樹寺(愛知県岡崎市)障壁画は、近世大和絵障壁画の記念碑的作品として、重要文化財指定。**

五ヶ国条約・1858=35歳：**従五位下に昇る。**

**安政の大獄**・1859=**36歳**：

**桜田門外変**・1860=37歳：

生麦事件・・1862=39歳：**\*熱望していた近江守の国守号を手に入れるが、所有していた田中訥言模写の「伴大納言絵巻」の原本を見た  
いがため、所蔵者であった京都所司代酒井忠義に接近。この結果、幕府に通じているという風聞が立ち、官  
位を辞退するも、なお尊皇派の浪士に狙われ、上賀茂の神光院に隠れたのち、親交を結んでいた僧願海のい  
る紀州の粉河寺へ逃れたが、**

禁門の変・・1864=41歳：**\*長州藩士の凶刃のため、大和の丹波(奈良県天理市)で、非業の最後を遂げた。**